

2023年5月15日

tenso 株式会社

**Buyee、アメリカ向け新配送サービスを提供開始
～最大55%安い、軽量帯がお得な新サービス～**

BEENOS 株式会社(東証プライム:3328)の連結子会社で、海外向け購入サポートサービス「Buyee(バイイー) <https://buyee.jp/>」を運営する tenso 株式会社(以下「tenso」)は、アメリカ向けに新配送サービス「Buyee Economy Air」を提供開始しました。

**◆Buyee Economy Air 導入の背景**

新型コロナウイルスの感染拡大や世界情勢の影響により、航空便の受付の一時停止、物流制限など、国際配送は不安定な状況が続いていましたが、現状では安定して配送できるようになり、越境 EC の需要も伸長しています。そこで、お客様によりお得な金額でサービスを提供するべく、Buyee 独自の物流サービスとして「Buyee Economy Air」の導入を開始いたしました。本サービスは、航空便のエコノミー便にあたる、軽量帯がお得で船便よりもリードタイムが短い新サービスです。

「Buyee Economy Air」は、これまでの航空便の代替手段であった船便と比較して、0.4 kg以下の荷物が最大で55%、平均33%以上安い^(※1)軽量帯がお得な国際配送料を実現しました。今回の新サービスでは実重量により国際配送料金が決まるため、軽いもの、特に軽くて大きな商品ほどお得になります。海外でも人気の高いトレーディングカードやフィギュア、衣類やぬいぐるみなどが該当します。さらに、商品お届けまでのリードタイムも15～17日ほどで、船便の1～3か月と比較して半分以下に短縮できました。

また、航空便のエクスプレス便のリードタイムは4~8日と「Buyee Economy Air」よりも短いですが、本サービスの国際配送料はエクスプレス便と比較して、2.0 kg以下の荷物が最大で70%、平均22%以上安くなります。(※2)さらに、従来のエコノミー便と比較しても0.9 kg以下の軽量帯の荷物を安く配送可能です。新サービスにより、アメリカのお客様は従来の配送方法よりも軽量帯がお得でリードタイムも短い配送手段をお選びいただけるようになります。

●「Buyee」の流通総額は、前年同期比+37.8% 成長を継続

「Buyee」の2023年第2四半期の流通総額は前年同期比+37.8%(※3)と伸長しています。市場の成長を受けて、当グループの越境EC支援件数は4,000件を突破し、再開されたインバウンドのリピート買い需要の販路としても、越境ECは注目されています。

今回の「Buyee Economy Air」によってアメリカのお客様に軽量帯がお得でお届けまでのリードタイムも短い配送手段をご提供し、安心・便利にご利用いただけるように努めます。

BEENOSグループは越境ECのリーディングカンパニーとして、2008年に海外転送サービス「転送コム」事業を開始し、テクノロジーの力で日本から海外、海外から日本を双方向に結ぶグローバルプラットフォーム構築を掲げ、あらゆる人・企業とグローバル市場を繋ぎ、新しい常識や可能性の提供を目指しています。今回の新配送サービス導入により、越境ECにおいて成長性の高い市場であるアメリカでのシェアを拡大し、国内企業の海外販売に貢献できるよう努めます。

<今回、提供開始する新配送サービス>

- ・名称：Buyee Economy Air
- ・対象エリア：アメリカ

※アメリカ合衆国向けの配送サービスです。

グアム、北マリアナ諸島、プエルトリコを含む海外領土、APO/FPO住所等は本サービスの利用対象外となります。

- ・サービスについて：<https://buyee.jp/help/yahoo/guide/shipping-method>
- ・国際配送料：<https://buyee.jp/help/yahoo/guide/shipping-fees?lang=ja>

<日本企業の海外販売を支援する「Buyee」「言語」「決済」「物流」の3つの壁を解消>

Buyeeは、日本企業の越境ECをサポートするサービスです。海外販売の障壁となる「言語」「決済」「物流」の問題を解消し、サービス利用料も0円から対応可能です。Buyeeを導入することで、一括で世界118ヶ国/地域に販売できます。さらに、2020年より新サービス「Buyee Connect」を提供開始し、タグ設置のみで自社のECサイト上に海外専用カートを開設することができ、より手軽に越境ECがスタートできるようになりました。

BEENOSグループは越境EC黎明期である2008年より海外転送サービスである「転送コム」事業を開始し、海外発送オペレーションやグローバルなカスタマーサポートなど独自のノウハウを培ってまいりました。海外への販売環境の構築に留まらずユーザー獲得や集客支援も提供しており、手厚い海外販売支援が評価され、BEENOSグループ全体での国内企業の越境EC支援実績は累計4,000件以上に上ります。(※4)

なお、海外のお客様からは、配送手段や決済手段が多様であること、北米やヨーロッパ、アジアへ向けた独自の物流サービスによる国際配送料の安さ、複数のサイトで購入した商品でも同梱できることなど高いサービスレベルが好評で、現在会員数は412万人以上に上ります。(※5)さらに、出店企業と公式で連携していること、10言語に及ぶカスタマー対応など安心のサポート体制で、リピーターも多いサービスです。

■Buyee、Buyee Connect 導入をお考えの方のお問合せ先

BeeCruise 株式会社 (BEENOS グループ・営業窓口)

<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>

[越境 EC 導入に関するオンライン説明会]開催中

<https://marketing.beecruise.co.jp/ja-jp/webinar/web02-0>

[タグ設置のみで越境 EC 対応ができる「Buyee Connect」のご紹介資料] ※無料で導入/利用可能

<https://marketing.beecruise.co.jp/documents/document06>

(※1) 船便と新サービス「Buyee Economy Air」の国際配送料を比較した際の割引率の平均値。0.1～0.4 kgの間で算出

(※2) 航空便のエクスペレス便(EMS)と新サービス「Buyee Economy Air」の国際配送料を比較した際の割引率の平均値。0.1～2.0 kgの間で算出

(※3) 2023年第1四半期(2022年10月1日～12月31日)の「Buyee」における流通総額の前年同期比

(※4) BEENOSグループが提供する「Buyee(<https://buyee.jp/>)」「Buyee Connect(<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>)」およびダッシュボードの提供、越境 EC 関連サービス「転送コム(<https://www.tenso.com/>)」、海外マーケットプレイスへの出店および出品サポート、マーケティングおよびプロモーション支援の件数を合わせた数字、BEENOSグループとしての国内企業の越境 EC 支援実績の累計、2022年12月現在

(※5) 「Buyee」と越境 EC 関連サービス「転送コム」を合わせた数字、2022年9月末現在

【tenso 株式会社の概要】

国内 EC サイトの海外販路拡大をサポートする tenso は、「転送コム」(海外転送サービス)、「Buyee」(購入サポートサービス)などの海外販売を支援するサービスを展開しております。「転送コム」は EC サイトの代わりに海外発送オペレーション、多言語カスタマーサポートを、「Buyee」ではそれに加えて翻訳、会員の決済サポートを行います。BEENOSグループ全体での国内企業の越境 EC 支援実績は累計4,000件以上に上り、配送対象国は118ヶ国/地域です。海外消費者からは、配送手段、決済手段が多様であることや、複数のサイトで購入した商品でも同梱できることなど、高いサービスレベルが評価され、会員数は412万人以上となりました。

(1)社名：tenso 株式会社

(2)代表者：代表取締役社長 直井 聖太

(3)本店所在地：東京都品川区北品川四丁目7番35号

(4)設立年月：2008年7月

(5)資本金：100百万円

※BEENOS株式会社(東証プライム:3328)の連結子会社です。